

ごみ 40%削減及びマイ容器等の推進の取組

有限会社 ラッキーピエログループ

1 事業の概要

ラッキーピエロは、平成9年6月に函館市に1号店を開店して以来、ハンバーガー・カレーレストランとして現在12店舗、カリナリー（工場）にて食を提供しています。当社では、創業以来環境への配慮を経営方針の柱として、省エネルギー、エコ商品の購入、ごみの減量化等に取り組み、その内容を積極的にホームページで公表し、お客様にもごみの減量化やリサイクルを呼びかけてきました。

ファーストフード業は、使い捨て容器を使用し、商品を作り置きして、売れ残ると廃棄するというのが一般的で、他のレストランに比べてごみを出す業態であり、容器ごみ及び生ごみの発生・排出抑制が課題となっていました。

そこで、当社では「もっともっとやさしい宣言」として、「体に心に地域に環境にやさしく」を合言葉に、平成13年10月から廃油のリサイクル、生ごみの堆肥化、缶、ビン、PET、段ボールのリサイクル、MYMY運動を開始しました。

2 取組の概要

ラッキーピエロ全12店舗とカリナリー（工場）で発生する生ごみ・廃油・空き缶等の再資源化を行い、廃棄物等の処分量を40%削減するとともに、マイ容器、マイ箸の持参を奨励する「MYMY運動」を実施し、またレジ袋削減や包装の簡易化による削減を行い容器、ごみ等の発生抑制に取り組んでいます。

3 排出抑制の取組

ラッキーピエロ全12店舗で発生する廃棄物等の30%を占める生ごみについては、

店舗で燃やせるごみと分別し、NPO法人により回収され、ミミズ使用農法により全量堆肥化され農家に供給されています。これによりラッキーピエロの生ごみ排出量はゼロとなりました。

店舗で発生する廃棄物等の10%を占める缶・金属・PET・段ボールについては、種類毎に徹底した分別を行っています。（分別の際には、お客様のごみも開いてしっかりと分別を実施）このような徹底した分別により、従前の廃棄処分から資源リサイクルへと移行することができました。

また、空き缶・ペットボトルを投入すると自動的に圧縮する装置（エコステーション）を函館市松陰店店頭を設置し、定期的に回収を行い、地域の空き缶も引き受けています。

店舗で発生する廃油については、各店舗で廃油を一度濾す作業を行い密閉容器に入れ、障害者授産施設が回収・精製を行い施設の車の燃料として利用しています。



4 発生抑制の取組

「MY箸」、「MY容器」、「MYバック」持参で発生抑制に協力をいただいた方には、コインを渡し、そのコインを店内の募金箱に入れるとコイン1枚につき、5円をぶな植樹活動資金としてプールします。その資

金で、年2回北斗市きじひき高原でお客様とともに植樹活動を行っています。(10年計画・ラッキーピエロの森づくり運動 毎回100人参加 既に3回実施)

また、店舗内でのドリンクはグラスを使用する、食材の仕込み回数を増やし、注文を取ってから商品を作る(ツーオーダー)などの取組も行っていきます。

持ち帰り商品については、「このままお渡ししてよろしいですか?」、「袋に入れないでいいですか?」などの声かけ活動とともに、シェイクのフタを付けない、2重包装を廃止するなど簡易包装の徹底に取り組んでいます。



5 その他

環境に配慮した取組として、その他次の様な取組を行っています。

環境に配慮した商品(エコ商品)の購入
ナプキン・おしぼり・ツール・チラシ類・紙袋・名刺・トイレトペーパー・ペーパータオル・コピー用紙等

清掃活動(地域の美化運動)

湯川海岸(年1回) 上磯海岸(年1回)
五稜郭公園周辺(年2回) 各店舗周辺広
範囲清掃(毎月1回)

スタッフの「環境に優しい勉強会」

目的:スタッフの職場、過程での省エネ、
ごみ分別の徹底

内容:ごみ分別の実践講座、省エネ講座、
省エネ、ごみ分別資料の配付、読み
合わせ

環境フォーラムの実施(2年に1回)

上記活動を今後も積極的に継続することで、当社の掲げる「もっともっとやさしい宣言」を実現し、容器やその他のごみの発生抑制の推進を行っていきます。

お問い合わせ先

有限会社ラッキーピエログループ
函館市昭和町2丁目35-12
TEL0138-42-4211
FAX0138-42-4277
担当者 王 未来